

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 2月 14日
住 所 埼玉県朝霞市根岸245-1
県内企業等の名称 株式会社 天佑
代表者役職 氏名 代表取締役 大宮 啓治

株式会社 天佑 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は自然のサイクルを考え、自然と共に生きる企業です。多くの新しい建設物が建っては消えていく事によって、多くの残土が発生してしまいます。その残土を再利用する事、道路建設工事において発生するガウ等をリサイクル工場へ運搬し、再び道路の材料となるアスファルト合材等を建設現場へ運搬するという資源の再利用を担う事により、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	Co2排出量の削減を図る(主に軽油使用料削減) <2020年度の実績> Co2排出量:215.55t/月平均(軽油)	<2030年に向けた指標> Co2排出量の削減:5% <取組開始3年後に向けた指標> Co2排出量の削減:2%
社会	ダイバーシティ&インクルージョンの推進として男性の育児休暇取得率を増加させる <2020年度実績> 男性社員の育児休暇取得率:0% 取得日数/14日×100=取得率	<2030年に向けた指標> 男性社員の育児休暇取得率:70% <取組開始3年後に向けた指標> 男性社員の育児休暇取得率:35%
経済	働き方改革を推進し、従業員の年次有給休暇取得日を増やす <2020年度実績> 平均取得日数5日	<2030年に向けた指標> 平均取得日数10日 <取組開始3年後に向けた指標> 平均取得日数7日

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。